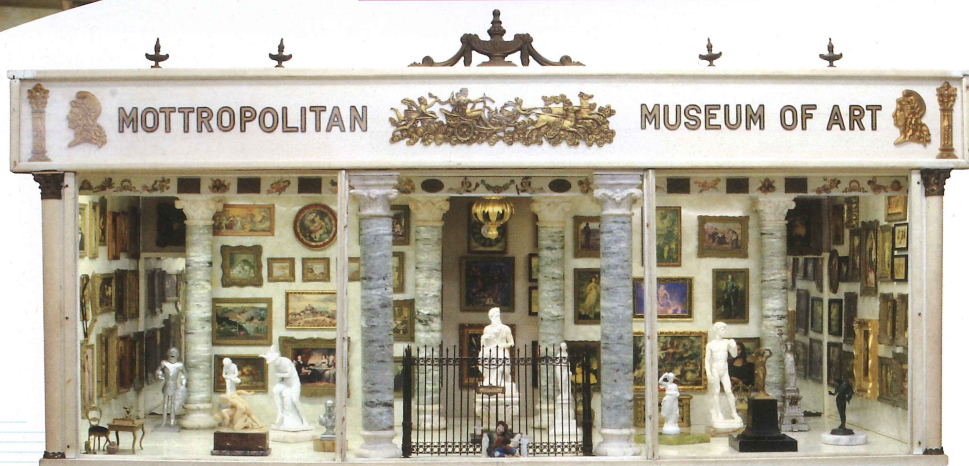




魅惑の ドール ハウス展

世界二大コレクションを中心に
2017年 9月30日(土)～11月26日(日)

見て
作って
遊ぼう！



モトロポリタン美術館(1900年代初期)

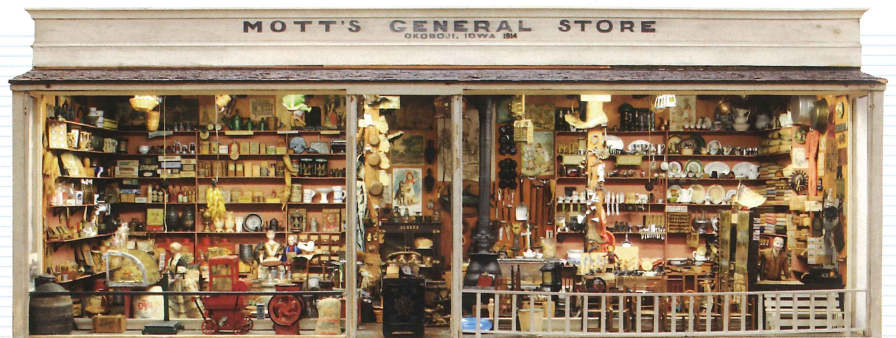
●開館時間:午前9時～午後5時(入館は4時30分まで) ●休館日:毎週月曜日(ただし10/9は開館し翌10日が休館)、11/24(金) ●観覧料:大人 500円(400円)/小中学生 100円(80円)
※()内は20名以上の団体料金 ※岡崎市内(在住・在学)の小中学生は無料(わくわくカードまたは生徒手帳を提示)
※各種障がい者手帳所持者とその付添者は無料(各種手帳を提示)



チューダー様式の玩具屋(1996年)



ビルグリム(清教徒)の住居(1900年代初期)



モッツ雑貨店(1900年代初期)



親子連れでも大人だけでも楽しめる！

おかざき世界子ども美術博物館

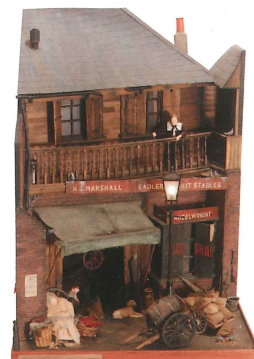
The World Children's Art Museum in Okazaki

おかざき世界子ども美術博物館 検索

建物や家具、室内装飾から食器まで細密に縮小した小さな芸術品ともいえるドールハウス。16世紀、ドイツ貴族の教育玩具として生まれ、社会と家庭生活の変化とともに姿を変えながら世界中に広がりました。玩具であり、高級な美術工芸品でもあるドールハウスは老若男女が楽しめるアートとして世界中で親しまれています。今回特別に出品されるイギリスのヴィヴィアン・グリーンコレクションとアメリカのモッツ・ミニチュアコレクションは、世界二大（プライベート）コレクションとして知られ、その目を見張るほどに精巧に作られた作品は、世界中の人々を魅了してきました。本展では、この世界二大コレクションを中心に、貴重なアンティークから現代の作家作品まで、ドールハウスの魅惑の世界を一堂にご紹介します。



馬小屋と住宅（20世紀初期）



マーシャルの庭（1996年）



チューダー朝酒場（1996年）



エルムウッド・スクールハウス（1900年代初期）



ピーター・ラビット（1996年）

ミニチュア小物作りワークショップ 1日2回(全4回)

日程：① 10月7日(土)(11:00～・13:30～) ② 11月5日(日)(11:00～・13:30～) 定員各20名

時間：約60分 講師：日本ドールハウス協会作家

対象：小中学生 申込：9月20日(水)午前10:00から電話受付

場所：おかざき世界子ども美術博物館 視聴覚室

参加費：1,000円 ※小学3年生以下は保護者同伴



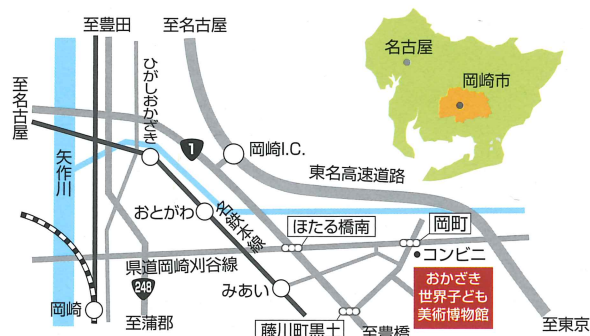
ワークショップ見本

オープニングギャラリートーク

講師：新美康明(箱根ドールハウス美術館 館長)

日程：9月30日(土) 10:00～10:30

場所：展示室(要観覧券チケット)



- 名鉄名古屋本線美合駅(急行停車)下車タクシー約5分
- 東名高速道路岡崎インターより国道1号を豊橋方面へ約10分



おかざき世界子ども美術博物館

The World Children's Art Museum in Okazaki

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町字鳥居戸1-1

TEL: 0564-53-3511 FAX: 0564-53-3642